

地震などの災害に強いまちを目指して 荒川二・四・七 まちづくりニュース

第44号

令和7年3月編集発行
荒川二・四・七防災まちづくりの会

区のホームページにまちづくりニュースのバックナンバーを掲載しています。
二次元コードよりアクセスください。



荒川二・四・七防災まちづくりの会では、地区全体の
防災まちづくりに関する活動に取り組んでいます。



●第1回全体会

防災まちづくりの会のこれまでの取り組みの成果と歴史を振り返った後、「持続可能な協議会運営」をテーマに話し合い、運営の課題と解決策を話し合いました。

運営の課題

会の参加者が少ない
会の活動に関心が薄い

その解決策

- ・地域の多様な人が参画できるようコミュニケーションを取り新たな取り組みを行う
- ・情報収集や発信をする

●第2回全体会

第1回全体会のご意見をもとに、「持続可能な協議会運営」を実現するために2つのテーマを設けて話し合いを行いました。



■令和6年度防災まちづくりの会活動報告

日付	回	内容	備考
令和6年 10/8 (火)	第1回 全体会	・昨年度活動報告、今年度活動予定について ・防災まちづくり活動の振り返り ・今後の協議会活動について ・話し合いの結果のまとめ、発表	まちづくりニュース 第43号で紹介しました。
令和7年 1/30 (木)	第2回 全体会	・第1回全体会の振り返り ・今後の協議会活動の企画検討 ・次年度に向けた企画の提案	次頁で紹介します。

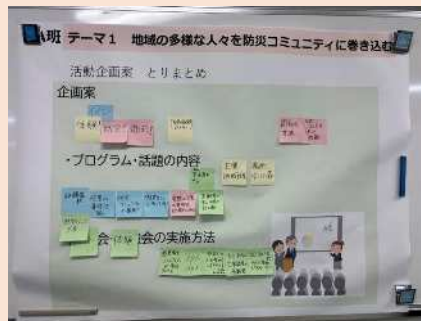
「持続可能な協議会運営」の具体策を提案しました！

テーマ1

地域の人々を防災コミュニティに巻き込むには…防災コミュニティを知る・学ぶ

講演会の企画

- 防災コミュニティの言葉の意味や成功事例が聞きたい。
- 聞だけの講演会ではなく、みんなで一緒に考えていく参加・体験型が良い。
- 実際に被災された方から体験を聞くと実感が湧くのでは。
- 開催場所は多世代が集まるゆいの森がよい。
- 公式LINEや紙媒体など多様な方法で周知し、情報格差をなくした方がよい。
- 多様な人(子どもや外国の方など)が参加できるようにしたい。
- 危険度が高いことを知らない人が多いので、知ってもらう機会とする。



今回頂いた提案・ご意見は、令和7年度以降の協議会でやっていきます。

テーマ2

地域の資源をよく知り活かしていくには…まちの紹介動画をつくってみよう

動画作成の企画

- この地域は多くの飲食店や雑貨店があるので、様々なルートを撮影し、『飲食店編』『史跡編』などに分けた方がよい。
- 昔の写真と動画で現在を比較しながら、地域を紹介すると魅力的な動画となる。
- まずは地域住民に向けて、地域のいいところを動画にする。自分の地域を好きになると拡散したくなり、そのことによって見てくれる住民が少しずつ増えるという広がり方がよい。
- 若い人から紹介したい場所を募るなどして、若い人にも参加してもらえるようになれば継続していくと思う。



防災まちづくり進捗状況【報告】

荒川二・四・七丁目地区では、災害に強いまちの実現に向け、道路の拡幅整備、燃えにくい建物への建替え支援、公園・広場等の整備などを推進しています。

荒川二丁目公園 (リニューアルオープン)

拡張整備にあわせてボール遊び場を新設するなど、全面リニューアル工事を行っていた荒川二丁目公園が完成します。

都市防災不燃化促進事業 (終了)

補助90号線第三地区としてゆいの森通り沿道などで行っていた耐火建築物への建築費用等の助成は令和6年度で終了します。

主要生活道路2号線 (完成)

幅員6mに拡幅整備を行っている第二峡田小学校北側道路の無電柱化工事が完了しました。

整備前



整備後



荒川四丁目公園 (開園)

荒川二・四・七防災まちづくりの会で勉強会、ワークショップを経て提言書を提出した旧荒川図書館跡地公園「みんなの公園」が完成します。

不燃化特区支援事業は 令和7年度 までです！

お急ぎ
下さい

不燃化特区に指定されたこの地区では、不燃化を促進するため、古い建物の解体や建替えの工事費用等を助成しています。

< 助成対象が拡充されました >

古い建物の 解体

(変更前)
昭和 56 年 5 月 31 日以前の
建築物(木造の場合)

(変更後)
耐用年数の 3 分の 2 を経過した木造
建築物(住宅の場合、**築 15 年以上**)

古い建物の 建替え

(変更前)
耐火又は準耐火建築物では
ない築 15 年以上の木造建物

(変更後)
耐用年数の 3 分の 2 を経過した木造
建物(住宅の場合、**築 15 年以上**)
※耐火又は準耐火建築物も対象

【解体費用助成】



床面積 80 m²の場合最大
2,080,000 円

【設計・工事監理費用助成】

助成金額…床面積110m²の場合(※1)
1,933,000 円

【建設工事費用助成】

助成金額…床面積110m²(※1)
準耐火建築物に建て替えた場合
1,551,000 円

※1 1～3階合計の床面積です。

※2 金額は一例です。また、助成制度をご利用いただくには、建物の築年数等の条件があります。

※3 その他、不燃化特区の取組みとして、専門家派遣(無料)、住み替え費用助成、固定資産税等の減免等があります。詳しくは窓口へお尋ねください。

防災まちづくりの会からのお知らせ

荒川二・四・七防災まちづくりの会では、一緒に活動するメンバーを募集しています。

荒川二・四・七丁目地区にお住まいの方で

- ▶ 防災まちづくりに興味・関心がある
- ▶ みんなと一緒に防災まちづくり活動を楽しくやってみたい

という方は、お気軽に以下の問合せ先までご連絡ください。

【問合せ先】

荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課 担当:木下・高梨
TEL:03-3802-4319

